

独立行政法人奄美群島振興開発基金の令和2事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画が順調に達成され、主務大臣による令和2年度の評価結果が「B」評価であったことを踏まえ、役員解任等は行わなかった。
----------	---

2. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	2事業年度評価における主な指摘事項	令和3年度及び令和4年度の運営、予算への反映状況
国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	—	—
業務運営の効率化に関する事項	—	—
財務内容の改善に関する事項	<p>(財務内容の改善)</p> <p>○ リスク管理債権の削減に向け、債権の管理・回収の強化及び経営・再生支援の取組による債務者区分のランクアップに努めるほか、一定規模の優良資産の確保等の改善策を着実に実行していく。</p> <p>(繰越欠損金の削減)</p> <p>○ 繰越欠損金の削減のため、リスク管理債権の削減、一般管理費の削減、優良資産の確保による自己</p>	<p>○ リスク管理債権の抑制については、地域経済の状況も大きく影響するところであるが、管理・回収の強化及び経営・再生支援の取組による債務者区分のランクアップに努めるほか、事業者訪問の効果を高めること等により一定規模の優良資産の確保等を進めながら、財務内容の改善、リスク管理債権割合の抑制を図る。</p> <p>○ 引き続き、審査の厳格化、期中管理の徹底及び事業者に対する経営・再生支援の措置などによるリスク管理債権の</p>

	<p>収入増加策等を着実に実行していく。</p> <p>(予算、収支計画、資金計画)</p> <p>○ 財務内容の改善のため、繰越欠損金の削減等の対策を実施していく必要がある。</p>	<p>削減、一般管理費の削減及び一定規模の優良資産の確保など自己収入増加策を推進し、単年度収支の改善・繰越欠損金の早期削減に努める。</p> <p>○ 上記のとおり。</p>
その他の事項	—	—
その他主務省令で定める業務運営に関する事項	—	—